



20th CENTURY-FOX PRESENTS
CHARLTON HESTON
in AN ARTHUR P. JACOBS PRODUCTION

PLANET OF THE APES

CO-STARRING

RODDY McDOWALL
MAURICE EVANS
KIM HUNTER
JAMES WHITMORE
JAMES DALY
LINDA HARRISON

PRODUCED BY
ASSOCIATE PRODUCER

APJAC PRODUCTIONS
MORT ABRAHAMS

DIRECTED BY
SCREENPLAY BY

FRANKLIN J. SCHAFFNER
MICHAEL WILSON AND ROD SERLING

MUSIC BY
BASED ON A NOVEL BY

JERRY GOLDSMITH
PIERRE BOULLE



市外電話は0088
国際電話は0041
インターネットはODN

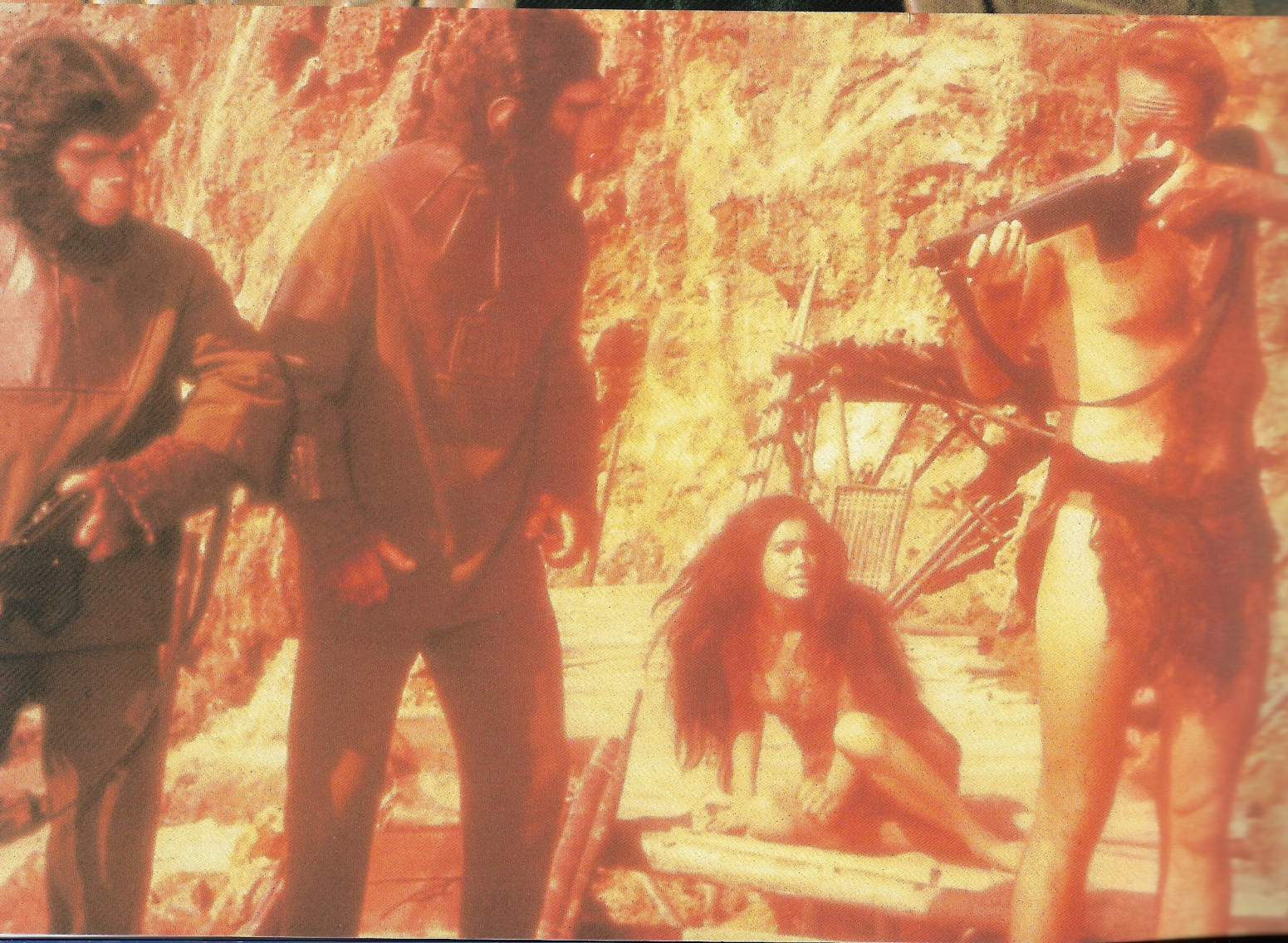
お申し込み、お問い合わせはお客様センターへどうぞ。  **0088-82** (無料) [受付時間] 9:00~21:00 (年中無休)

〈インターネットホームページ〉 <http://www.japan-telecom.co.jp/service/>



GO APE!
PLANET OF THE APES





INTRODUCTION



ショッキング性とイベント性。ハリウッドが現在求める超大作映画の方向を決定づけ、その後のSF映画の隆盛を予告した映画『猿の惑星』。『タイタニック』『T2』のジェームズ・キャメロン監督によるリメイクが進行中との噂もあるなか、公開30周年を記念してデジタルリマスタリングされたニュープリント、新訳版で待望のリバイバル公開が実現することとなった。

1968年、スタンリー・キューブリック監督の『2001年宇宙の旅』と同じ年に公開された本作は全世界で「2001年」を超える大ヒット、全5作からなる壮大な未来史を形成するシリーズが作られ、後にテレビ・シリーズにもなるなど、60年代末から70年代前半におけるカルチャー・シーンを席卷した。

また、初めて特殊メイクが大々的にクローズアップされた映画としても特筆される。人間よりも猿のキャラクターの方が圧倒的に多いという異色の映画を手がけたのはジョン・チェンバース。この功績によりアカデミー協会は特別賞を贈呈、その後のメイクアップ技術の飛躍的な進歩を促すことになり、アカデミー賞にメイクアップ賞が設定されるきっかけとなった。

そして当時問題となっていた、人種差別、世代間の価値観の相違などをエンターテインメントの力を借りて描くなど、テーマ、技術ともに本当の意味で映画史のエポックメイキングとなる作品である。

**今、ハリウッドであの『T2』『タイタニック』の
ジェームズ・キャメロン監督によるリメイクの〈噂〉がたつ、
ショッキングSFの傑作、『猿の惑星』。
公開30周年を記念してニュープリント、デジタルリマスター、
新訳版で待望のリバイバル・ロードショー！**

アメリカ、ケープ・ケネディより打ち上げられたスペースシャトルが1年6ヶ月の航海の後、ある惑星に不時着した。しかし宇宙

時計は地球時間で2000年の時間が経過したことを、示していた。そしてそこでテイラーを隊長とする宇宙飛行士が見た光景は、想像を絶する驚愕の世界であった。そこは猿が高等生物で、下等生物の人間を支配する、常識とまったくさかさまになってしまった世界だった。猿に捕らえられて檻に入れられたテイラーは必死の逃亡を続けるが、ラストシーンで、果てしない絶望に満ちた運命に直面することになる……。

<衝撃のラストシーン>とは非常によく使われるフレーズではあるが、この映画こそ、そのコピーが相応しい最初の作品であり、これほど衝撃的で長く記憶に残るものはその後も生まれていない。

『戦場にかける橋』(57)のフランス人作家ピエール・ブールの小説を脚色したのは『ミステリー・ゾーン』(『トワイライトゾーン』)のホストで有名なロッド・サーリング。『陽のあたる場所』(51)でオスカーを受賞し、続いて『戦場にかける橋』を執筆してこの作品が2度目のオスカーを受賞したが、暗黒の赤狩りの時代、共産主義者としてハリウッドを追われていたためにクレジットされず、後に復権受賞したマイケル・ウィルソンとの共同執筆である。

監督はこの作品の後『パットン大戦車軍団』(70)でアカデミー最優秀監督賞を受賞したフランクリン・J・シャフナー。『パピヨン』(73)などに表れる、反権力的なテーマを好んで描く監督で、本作でもテイラーが猿の支配から逃れようと牙を剥くあたりに彼の個性が色濃く出ている。

主演は『ベン・ハー』(59)でアカデミー最優秀主演男優賞を受賞し、『十戒』(56)のモーゼ役などヒロイズムを体現するスター、チャールトン・ヘストン。毎日4時間を超すメイクを施して、猿たちを演じたのも名優ぞろい。歴史学者コーネリアスを演じたのは『ヘルハウス』(73)のロディ・マクドウォール。これが代表的な役柄となって『猿の惑星』シリーズで5本中4作に出演した。その恋人の生物学者ゾーラは『欲望という名の電車』(51)のキム・ハンター。オランウータンの科学庁長官ゼイウスをシェイクスピア俳優のモーリス・エバンスが演じている。

音楽は映画音楽の第一人者ジェリー・ゴールドスミス、撮影監督は『クレオパトラ』(63)などアカデミー賞4度受賞のハリウッドの巨匠レオン・シャムロイという一流スタッフが結集している。

《衝撃のラストシーン》はこの映画から始まった



SOMEWHERE IN THE UNIVERSE THERE M
IN A MATTER OF TIME, AN ASTRONAUT
AND FIND THE ANSWER. HE MAY FIND
ON THE PLANET WHERE APES ARE THE

STORY

ケープ・ケネディから打ち上げられたスペース・シャトルが、1年6ヶ月後にオリオン座のある惑星に不時着した。その時、宇宙時計は地球時間で2000年の時が経ったことを示していた。地球と同じ空気があることを確認した隊長のテイラー（チャールトン・ヘストン）は物理学者ドッジ（ジェフ・パートン）、地質学者ランドン（ロバート・ガナー）とともに惑星に上陸する。そこは荒涼とした奇怪な岩の砂漠が果てしなく続いていた。数日間の放浪の後、池をみつけた3人は水浴びを楽しむ。その時、テイラーたちは裸の人間たちに服を盗まれる。この星の人間は言葉を持たず、原始人のような暮らしをしている事を知り、3人はこの星の支配者になれるかもしれないと話す。

しかし突然、数十頭の馬に乗った猿たちが現れた。鎧を着て、銃で武装し、人間たちを威嚇する猿。猿は多数の人間を射殺し、さらに逃げまどう人間たちの群れを捕獲していく。ドッジは殺され、ランドンは馬に踏みにじられ捕獲されてしまう。最後まで必死で逃げていたテイラーも喉を撃たれて捕らえられる。

何と、この惑星では、猿が高い知能と文明を持つ高等動物で、人間は話すこともできない下等動物とされていたのだ。言葉を話し、街を作り、宗教を崇め、人間たちを家畜として飼育している猿達の社会は階級社会であり、最高権力者のオランウータン、思想家や科学者のチンパンジー、兵士はゴリラとなっていた。

気がついたテイラーは、一緒に捕まった人間の女（後にテイラーからノバという名をもらう/リンダ・ハリソン）と共に檻に入れられて、傷の手当を受けていた。チンパンジーで動物心理学者のジーラ博士（キム・ハンター）はテイラーにほかの人間にはない知性を感じ、彼を「ブライト・アイズ」（輝く瞳）と呼ぶ。また、彼女の婚約者で考古学者のコーネリアス博士（ロディ・マクドウォール）は猿の進化の研究をしており、猿は人間から進化したという仮説を持っていた。テイラーはジーラの手から紙切れを奪い、自分にはテイラーという名前があり、地球という惑星から宇宙船で

来たと伝える。ジーラとコーネリアスは半信半疑ながら、テイラーとコミュニケーションを取り始める。

テイラーの出現を秘かに怖れるオランウータンで科学庁長官のゼイウス（モーリス・エバンス）は、彼の去勢手術を命じる。それを聞いて檻から抜けて博物館へ逃げ込んだテイラーは、剥製となったドッジの姿を発見する。テイラーはゴリラの警官たちに再び捕まるが、その時テイラーは、大声で猿達を罵る。

「下等な人間が言葉を話した!」猿たちは大きな衝撃を受ける。

テイラーは学術協会が開く査問会に出席させられ、ジーラとコーネリアスは弁護人となる。テイラーは、故郷の星では人間が高等動物で、猿は下等動物だと説明するが、猿たちに一笑に付される。テイラーは叫ぶ「もうひとり言葉を話す人間がいる。ランドンを探してくれ」。テイラーの証人として連れて来られたランドン。しかし既にゼイウスによりロボットミー手術をされてしまっていたランドンは、人間としての精神と知性を失っている。テイラーは有罪となり、ゼイウスから去勢手術とロボットミー手術を命じられる。

その翌日テイラーは、彼を弁護したことで有罪になったジーラたちの手引きでノバとともに檻から脱出、猿達が禁断の地と呼ぶ、生き物がまったく生存しない荒涼とした荒れ果てた何処までも続く大地に足を踏み入れた。そこへゼイウスたち追っ手が来る。

テイラーは銃を奪い、ゼイウスを人質に取り、猿の有史以前の化石が発掘された洞窟の中へ入る。その発掘された化石の中には、人間の形をした声が出る人形があった。それは人間がかつては高度な文明を持っていたことを物語っていた。ゼイウスはそのことを知りつつ、隠していたのだ。テイラーはノバを連れて禁断の地のさらに奥へと向かう。

コーネリアスは言う「テイラーは何を見つめるのでしょうか?」。

そしてテイラーを、あまりにも残酷で衝撃的な事実が待っていた……。

JUST BE SOMETHING BETTER THAN MAN.
WILL WING THROUGH THE CENTURIES
THE MOST TERRIFYING ONE OF ALL
RULERS AND MAN THE BEAST.

CHARLTON HESTON チャールトン・ヘストン

1924年イリノイ州エバンソン生まれ。ハイスクール時代から演劇に興味を覚え、ノース・ウェスタン大学では演劇を専攻し、第二次大戦中の空軍勤務を経て、ブロードウェイの舞台に立つ。『人間の絆』『ジェーン・エア』などのテレビで広く知られるようになり、次いで映画デビュー。セシル・B・デミル監督の『地上最大のショウ』(52)でサーカス団長役に起用されたことから、同監督の『十戒』(56)のモーゼ役を得る。この作品と59年の『ベン・ハー』でのアカデミー最優秀主演男優賞で、スーパースターの地位を手に入れる。監督も兼ねた『アントニーとクレオパトラ』(71)『大地震』(74)『エアポート'75』(74)など特に大作には欠かせない顔となる。最近では『トゥルーライズ』(94)などで健在ぶりをアピールしている。スクリーン・アクターズ・ギルドの会長に選ばれるなど俳優たちの政治的リーダー的立場に立っており、77年にはアカデミーのジーン・ハーショルト人類愛賞を受賞した。本シリーズでは『続・猿の惑星』(70)にも出演している。

RODDY McDOWALL ロディ・マクドウォール

1928年ロンドン生まれ。6歳の頃から子役として映画界へ入り、41年ジョン・フォード監督『わが谷は緑なりき』で物語の語り手役を演じ、スターとなる。以後しばらく製作者に転じるが、20代前半に舞台やテレビで俳優修行を重ねたのを機にハリウッドに復帰。その後の代表作に『クレオパトラ』(63)『偉大な生涯の物語』(65)『ラッド・ワン』(65)『ヘルハウス』(73)『フライトナイト』(85)などがある。監督作品もあるほか、写真家としての顔も持つ。本シリーズでは欠かせない俳優で、第二作以外はすべて出演しており、テレビ・シリーズにも出ている。98年10月3日死去。

KIM HUNTER キム・ハンター

1922年ミシガン州デトロイト生まれ。ニューヨークのアクターズ・スタジオで演技を学ぶ。43年映画デビュー。地方の舞台で実力を認められ、『欲望という名の電車』(51)のステラ役でピューリッツァー賞を受賞。舞台でも演出したエリア・カザンによる同作の映画化でも同じ役を演じ、アカデミー最優秀助演女優賞を受賞している。テレビ作品も多数あり、自伝的料理書も出版している。本シリーズでは、3作目の『新・猿の惑星』(71)まで3本連続出演している。

LINDA HARRISON リンダ・ハリソン

1945年メリーランド州バーリン生まれ。モデル、ミス・インターナショナルのメリーランド州代表を経て、20世紀フォックスと契約してテレビ・シリーズ『ペイトン・プレイス物語』『バットマン』などに出演し、66年『月世界宙がえり』で映画デビュー。『猿の惑星』に抜擢され、第2作『続・猿の惑星』(70)にも出演。69年には当時のフォックス社長リチャード・D・ザナックと結婚、二人の息子をもうけるが、78年に離婚した。他に『エアポート'75』(74)、前夫のザナックがプロデュースした『コクーン』(85)正統編などに出演している。

CAST &
PRODUCED BY

PLANET OF THE APES



FRANKLIN J. SCHAFFNER

監督:フランクリン・J・シャフナー

1920年東京生まれ。6歳の時父の死をきっかけに、母に連れられて母国アメリカに戻る。フランクリン&マーシャル大学で政治学を専攻し、第二次大戦では海軍に勤務、戦後はディレクターとしてCBSテレビで活躍。63年『七月の女』で監督デビュー。本作『猿の惑星』(68)での大成功の後、大作を得意とする監督として名を高める。70年の『パットン大戦車軍団』は最優秀作品賞ほか7部門でアカデミー賞を受賞、自身も最優秀監督賞を得る。スティーブ・マックィーン、ダスティン・ホフマン主演の名作『バビヨン』(73)ではプロデュースも兼任した。そのほかの作品に『ニコライとアレキサンドラ』(71)『海流のなかの島々』(77)『ブラジルから来た少年』(79)などがある。89年死去。

ROD SERLING

脚本:ロッド・サーリング

1924年ニューヨーク州シュラキューズ生まれ。1959年から64年まで放映されたテレビ・シリーズ『ミステリー・ゾーン(トワイライトゾーン)』を企画した人物として有名。このシリーズはSFのアンソロジー・シリーズとしてテレビ史上最大の成功を収め、サーリングは番組の導入部で視聴者に語りかけるだけでなく、いくつかのエピソードで脚本やプロデュースを手がけた。その知的なストーリーリングに支えられた物語の多くは、皮肉でひねりの利いた結末が特徴だった。同種のテレビ・シリーズ『ナイトギャラリー』(69-70年)でもホスト、脚本をつとめた。映画の脚本は他に『西部の旅がらす』(57)、『五月の七日間』(64)、『クイーン・メリー号襲撃』(66)、『トワイライトゾーン 超次元の体験』(83/第3話)など数本がある。75年死去。

JERRY GOLDSMITH

音楽:ジェリー・ゴールドスミス

1929年ロサンゼルス生まれ。ピアノをジェイコブ・ギンペル、作曲をマリオ・カステルヌオーボ=テデスコに学ぶ。また、南カリフォルニア大学で映画音楽をミクロス・ローザより学んだ。50年にCBSラジオの音楽部に入り、ラジオ番組を作曲。後にテレビの音楽を担当し、『ミステリー・ゾーン』『ガンズモーク』『0011/ナポレオン・ソロ』などを手がける。57年より映画音楽にも手を染めるようになり、76年の『オーメン』でアカデミー作曲賞を受賞した。オスカー・ノミネートは実に計17回を数える、紛れもない巨匠である。他の代表作に『エイリアン』(79)『ランボー』シリーズ(82~88)、『グレムリン』(84)『トワイライトゾーン 超次元の体験』(83)『トータル・リコール』(90)『ムーラン』(98)『スモール・ソルジャーズ』(98)など。

.....
& STAFF
.....
PROFILE
.....

THE APES

PRODUCTION NOTE

公開30周年を迎えた『猿の惑星』

1998年、映画公開30周年を記念してアメリカのケーブルテレビ局AMCでは『猿の惑星/その裏側』というドキュメンタリーを放映した。オンエアされた撮影中のメイキング・フィルムは、98年10月3日に惜しくも亡くなったロディ・マクドウォールにより撮影された貴重なもの。シリーズ中4作品に出演した彼は、撮影時には自分の16ミリカメラを携帯して参加していたという。ここには特殊メイクを担当したジョン・チェンバースによるメイクの様子も記録されている。1日70人から100人に及ぶ猿のメイクを数ヶ月にわたって成し遂げたチェンバースの技術は本当に革命的なものだった。

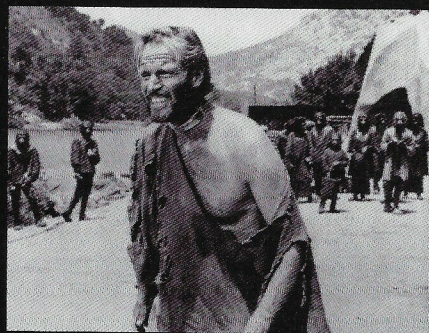
ドキュメンタリーには、マクドウォール、チャールトン・ヘストン、キム・ハンターをはじめとする出演者たちがインタビューに答えている。ドキュメンタリーを制作したケビン・バーンズは語る。「インタビューを依頼しても誰一人として断る人はいませんでした。彼らはあの映画とその主題を心から信じているんですよ。『猿の惑星』は洗練されて、深い意味を持っていて、しかも素晴らしい娯楽作品ですからね」。

メイキング・オブ『猿の惑星』

『猿の惑星』は公開に漕ぎつけるまでに長い時間を要した。当初、監督は『ピンク・パンサー』シリーズや『ビクター／ビクトリア』などコメディの名作で知られるブレイク・エドワーズで進められた。皮肉屋の宇宙飛行士テイラー役にエドワーズが考えていたのはジャック・レモンだった。またロッド・サーリングが最初に書いた脚本は、原作にある風刺がさらに厳しく描かれており、また惑星も現代社会に近い設定だった。これで映画にするには製作費がかかりすぎるため、サーリングのシナリオは手直しされて、もっと原始的な社会を舞台に変えられた。しかし、ここでエドワーズが監督を降板、それから数年間ハリウッド中で資金提供者が見つかるまでたらい回しにされ、その長い年月の間、数人の俳優が候補になっては消えていった。テイラー役にはポール・ニューマンやスティーブ・マックィーン、コーネリアス役にはジェームズ・ブローリン、ジューラにシャーリー・マクレーンといった具合に。チャールトン・ヘストンはこのプロジェクトに強く興味を持って、エドワード・G・ロビンソンと共にスクリーン・テストを自ら受けて、この映画における特殊メイクの必要性を熱烈にアピールした。その後、20世紀フォックスにこの脚本は買われ、この二人はキャスティングされることになった。しかし、ゼイウス博士役だったロビンソンは、特殊メイクのテストで閉所恐怖症になり、役を降りてしまったという。



ESSAY



田沼雄一 YUICHI TANUMA

〈男〉ヒーローは チャールトン・ヘストンだった

『猿の惑星』と出会ったのは1968年4月、中学三年になったばかりの春だった。東京・新宿の[新宿ミラノ座]。公開二日目だったと記憶している。大入り満員。ロードショーで生まれて初めて立って観た映画が『猿の惑星』だった。それだけにいまでも鮮烈に脳裡に焼き付いている映画だ。

SF映画だから観に行ったのではなかった。例のリアルな猿のメイクアップが話題だったが、それを観るのが目的でもなかった。満員覚悟で新宿ミラノ座へ乗り込んだのは主演がチャールトン・ヘストンだったからだ。

当時、彼は老若男女問わずすごい人気の大スター。彼の両肩にアメリカ映画が乗っかっていた。そういう思いを抱かせるスターだった。スクールがデカかった。スティーブ・マックィーンやポール・ニューマンら粋のいいスターはいたが、彼らとは一線を画して、チャールトン・ヘストンは存在していた。

男の中の男、だった。西部劇ではジョン・ウェインだったが、チャールトン・ヘストンはスペクタクル映画というか歴史劇の中の男であった。『猿の惑星』の直前、『カーツーム』(66年)『誇り高き戦場』(67年)という戦記ものに主演。中国清朝時代の内乱に暗躍した男の半生、第二次大戦下に独軍に捕まった米指揮官の気高さをを見せてくれた。激動の時代をたくましく生きる男、時代を変えていく男……そんな役柄が多かった。

学校の視聴覚教室で『十戒』(57年)や『ベン・ハー』(59年)を観て古代史にも登場してくる俳優なんだ、とますます好きになった。名画座で『偉大な生涯の物語』(64年)を観たときはさすがにノケぞった。預言者ヨハネに扮していたのだ。赤ん坊のイエスを見て『救世主だ』というあのヨハネである。『華麗なる激情』(64年)ではレオナルド・ダ・ヴィンチを演じたのだ!

チャールトン・ヘストンは世界史の〈先生〉でもあった。主演映画は世界史を勉強するのに役立った。中学生にとって尊敬に値するスターだった。

そういう彼が主演するSF映画であった。早く観たい、どんなチャールトン・ヘストンなのか早く観てみたい……そうして迎えたのが68年4月の、新宿ミラノ座での『猿の惑星』との劇的な遭遇だったのだ。

宇宙飛行士のチャールトン・ヘストンがそこにいた。なかなか似合うではないが、宇宙飛行士の彼もイイなあと思った。で乗っていた宇宙船が墜落。さあここから我がチャールトン・ヘストンの活躍が始まるんだ……と期待に胸をワクワクさせた。そのとき、墜落した宇宙船の計器が示す日時、(宇宙暦3978年11月25日)を憶えてしまったのも、チャールトン・ヘストンの活躍を期待していたからだ。ちなみに、ヘストンが乗組員が地球を飛び立ったのは宇宙暦2673年3月。ヘストンは地球時間とのタイムラグを考えるとなんと2000年以上も生きた男である。どうだ、彼のスゴさが分かったらっ!

ところが、である。彼はチンパンジーやオランウータン、ゴリラに捕まる。こんなことってあるか!猿たちに怒りが向けられていった。やがてチャールトン・ヘストンは上半身裸、服らしい服を着せてもらえず、野性味たっぷりの肉体美、肢体をスクリーンにさらけ出し始める。事ここに至り『歴史劇の中のチャールトン・ヘストン』と同じ雰囲気になっていく。「これはなんだ、本当にSF映画なのか」「いやチャールトン・ヘストンなのだからこれでいいのだ!」と心の中で責めぎあう。上半身裸のまま馬に股がり、大勢の人々を連れてではなく、一人の女性だけをうしろに乗せて旅立って行く。歴史劇の彼がそのまま宇宙のどこかの惑星にやって来たお話だったのか……とそう思わせたまさにその瞬間だった。あの場面がスクリーンに映し出されたのは!

場内に大どよめきがごだました。ワァー、ゴァー、キャー、スグェー、なんなんだよ……あらゆる声がミラノ座の場内に響き渡った。誰もが驚いた、信じられなかった。ド声がミラノ座を揺らした。

そうか、チャールトン・ヘストンがこの映画に主演したわけはこれだったのか、と思った。監督フランクリン・J・シャフナーはスペクタクル、歴史劇での〈偉人〉チャールトン・ヘストンのイメージを見事に生かしながら、彼に人類の歴史が終わったこと、そしてまったく新しい歴史が始まることを目撃させていったのだ。チャールトン・ヘストンはSF映画でさえ、激動の歴史の証言者、目撃者なのだ。彼はSF映画で初めて人類の終わりと新しい始まりを同時に見た男になった。

一人の俳優のイメージを守り通しながらも優れたSF映画にしたシャフナー監督らスタッフの創意にはいまなお頭が下がる思いである。

鷺巣義明 YOSHIAKI WASHIZU

私的雑感記 『猿の惑星』は永遠のノバと共に……

“さ・る・の・わ・く・せ・い”という語感には、なにやら不思議な魅力がある。それは、私が『猿の惑星』を追かけてきた原体験によって感じているのかもしれない。

私が最初に接したのは、公開当時に掲載された少年漫画誌のグラビア写真だった。今でも記憶しているのは、テイラーとノバが首輪をつけられ座っていて、その後ろにゴリラ兵が立つ写真だった。映画とはいえ、7歳ぐらいの子供が見るにはあまりにも衝撃的すぎた。支配するものと支配されるものの逆転の構図……現実と虚構をあまり明確に区別できなかった年ごろだったためか、嫌悪感を抱いてしまった。

それから数年後、TBS系の月曜ロードショーで初放送した時に初めて本編に接した。まだ小学生だったように思う。特撮怪獣やロボット・アニメにぞっこんだった子供に、外国SF映画の門戸を開いてくれたのが、『猿の惑星』なのだ。解説者の故・荻昌弘氏が、ジョン・チェンバースの特殊メイクによって猿に变身したことを今でも覚えている。生意気にも、小学生の分際で特殊メイク・アーティストの名前を覚えてしまい、外国の映画俳優で一番最初に名前を覚えたのが、特殊メイクで素顔を見せなかったロディ・マクドウォールである。それだけ本作が衝撃的だったのだ。

オープニングのテイラーによる航宙日誌の記録から、禁断の地を歩き続ける宇宙飛行士たちの前に現れる不気味なカカシまで、一体何が始まるんだという不安感を抱かせつつ、そして原始人のように毛皮をまとった人間たちが餌を食べているところに、突然けたたましい音が鳴り響き、武装したサルの騎馬隊が現れる。そして人間狩り……子供心に、とんでもないものを見てしまったという思いだった。

しかし、この逆転の発想に満ちたストーリー展開こそカタルシスとなり、フィクションの醍醐味を味わったのである。よって少年時代に抱いた嫌悪感が快感へと転化し、“猿惑”の虜になっていった。ビエール・ブルの原作も読んだが、映画を超えるほどの興奮は得られなかったし、その後映画シリーズがTV放映される度に見返した、出来の悪いTVシリーズも見た。当時ビデオ・デッキがなかった時代だけに、名場面をスチルカメラで撮影したことも覚えている(当時の写真は、実家にまだ残っている)。映画のポスターやチラシはもちろんのこと、米国アタール社のプラスチック・モデルまで集めた。

そして、何故、それほどまでに“猿惑”にはまってしまったのかと考えてみれば、見事な脚本は言うまでもなく(俳優の素顔が見えずとも)猿たちの個性的なキャラクターが明確に区別され、俳優たちの演技が生きていたからだと思う。コーネリアス役のマクドウォールやジューラ役のキム・ハンターなんかは、彼ら以外の配役が考えられないほどにキマっていた。特に猿らしい動きや仕草、そして俳優の目と表情が素敵だ。現在では古めかしい厚手の特殊メイクとなってしまったが、ストレートに人間臭い表情が出るよりは、俳優の演技をメイクで覆うことで、より猿らしさが出たのではないかと(今だったら薄手のメイクによって複雑な表情が出せるだろうが、果たしてそれが“猿惑”の世界に相応しいかは疑問である)。

そんな個性的な猿たちと共に愛すべきキャラクターがノバだった。子供ながら外国人に初めて惚れてしまったのだ(今もそれは変わっていない)。褐色の肌に黒髪、それでいて毛皮をまとっただけの物言わぬヒロインに何かゾクゾクとしたのである。当時は『恐竜100万年』のセクシー女優ラクウェル・ウェルチにもそそられたが、ノバのリンダ・ハリソンはそれを遥かに超える魅力があった(エキゾチックな雰囲気を感じていたいせいかも♥)。テイラーに何かを伝えたくても伝えられないもどかしさ、そしてテイラーを切なく見つめる瞳が大変印象的でどこか物悲しさを感じられた。

きわめつけは衝撃のラストだ。悲劇のどん底に陥ったテイラーを見つめるノバの表情は、個人的な映画鑑賞記における最高のフェイバリット・シーンとなった。ノバは、テイラーの憤怒と悲しみを本能で感じる事ができただろうが、テイラーの心情まではつかみ取ることができない。真に理解することも、言葉をかけることも……ただ見守ることしかできないのだ。彼女の複雑で悲しげな心は、『猿の惑星』の魅力と共に永遠なのだ……。

コーネリアス

小山田圭吾 KEIGO OYAMADA

オメデトウそしてアリガトウ 祝『猿の惑星』再上映!

*A BATHING APE ディレクター

NIGO NIGO

はじめに僕は猿の惑星のトイ・コレクターとしてこの原稿を書きたいと思いません。実際映画に関しては監督の名前すら正確に言えませんからね(笑)……。でも、まさか猿の惑星が再上映されるとは思わなかったし、劇場パンフレット用の原稿の依頼がくるとは想像もしていませんでした。

僕がこの猿の惑星に取りつかれたのは約5年前。アメリカのMEGO社から1968年に発売された8インチサイズのフィギアを見てからでした。僕はたまたまこの時に*A BATHING APE IN LUKEWARMWATER(現*A BATHING APE)というブランドを立ち上げていて、今思えばこの時が猿の惑星との運命的な出会いだったような気がします。(ちなみにブランドのアイテムに関しては映画からは特に何の影響も受けていないんですけどね。)それから何百回と映画を見ましたが、僕も含めて皆さんも劇場で猿の惑星を見ることが出来るなんて幸せだと思います。ちなみに僕はシリーズ中2番目に好きなのが本作で1番好きなのは続・猿の惑星。それから猿の惑星はシリーズ5作通して見たほうが良いです。時間のリンクとか。残りの4作も是非劇場で再上映して下さい。話は変わりますが3年前コーネリアス役のロディ・マクドウォールの自宅に遊びに行ってきた。顔はともかく声はまんまコーネリアス。映画で使用したコーネリアスの特殊メイク用の耳を嬉しそうに見せてくれたのが凄く印象でした。彼の家の庭の木に混じって立っていたシーザー像を見た時は涙が出ましたね。猿の惑星も昨年でちょうど公開30周年。そしてその年ロディも亡くなりました。ハズブロ社から新しいフィギアのラインナップも発表、TVシリーズのビデオの発売、噂される映画のリメイク版の製作などなど色々な意味で猿の惑星は1999年盛り上がり行くと感じます。

最後に、映画のストーリー上の話ですが、「猿の惑星と化した地球は1999年(つまり今年)、第3次世界大戦が勃発、世界は廃虚と化す」となっています。

日野康一 KOHICHI HINO

サルが人間のサル真似をして 人間をコキ使う逆転社会SFの面白さ

衝撃的なテーマと意外性、豊かな発想の展開、いたるところに現代社会に対する痛烈な文明風刺を見いだす。特殊メイクも凄い。日本では9日早く公開された『2001年宇宙の旅』とともにSF映画ブームが沸きあがった。TV放送は高視聴率を稼ぎ、LDはベストセラーを記録した。何回見ても新しい発見があり、興味が尽きない。

太陽系の探検が終わったあと、人類最初の恒星間飛行が試みられ、チャールトン・ヘストンが指揮する宇宙船は2年後に230光年彼方の巨大星ペテルギウスの君臨する宇宙空間に到達した。惑星に不時着して湖に突っ込み、生存者3名がサルに捕らえられる。

この惑星に住む人類は未開の原住民であり、人類から進化して高度な文明をもつサルが惑星を支配する。中世の人間みたいな服を着たサルは英語をしゃべり、文字を書き、人間狩りをして動物実験の材料に供し、口がきけない人間を奴隷としてコキ使う。ここまででどんでん返しのラストで解明される伏線が設定されている。

サルが人間を支配する着想の素晴らしさ。フランス人の原作者ビエール・ブールは第二次世界大戦中、インドネシアとマレー半島で従軍体験がある。日本軍がタイ／ビルマ国境の鉄道橋建設に連合国捕虜を狩り出した『戦場にかける橋』の原作者であり、共通点を見いだす。

脚色をTVシリーズ「ミステリー・ゾーン」で豊かなSF的発想を見せたロッド・サーリングと、『戦場にかける橋』『アラビアのロレンス』を手がけたマイケル・ウィルソンが担当している。半裸の美女リンド・ハリソンは、ヘストンが当時よめっていたお相手である。

サルが人間の真似をしてるくせに、サルどもは人間が文化的なことをしてかすとサル真似だと考える。サルの中でもオランウータンが最高で、チンパンジー、ゴリラという序列がはっきりしている。

特殊メイクでサルに化けたキム・ハンター以下猿優たちの名演に圧倒されて、人間役はデクの坊に過ぎない。人間がアホらしいほどサル知恵が引き立つ。

ジョン・チェンバースの特殊メイクに対して1968年度アカデミー特別賞が授けられた。1981年度よりメイクアップ賞部門が創設されるきっかけになった。

特殊メイクには4時間かかる。リアルな皮膚感をもつフォームラバーには微細な気孔があり、耳は別に作ってつける。精巧なカツラはいくつかの部分に分かれ、はえぎわの処理が難しい。食べたり、タバコを吸うのも楽でない。元に戻すにも1時間かかる。瞳をダーク・ブラウンに統一するため、コンタクト・レンズを買い集めた。

劇場版は第5作まで作られた。第5作のラストが第1作につながるリング状の設定になっている。劇場版シリーズ成功のあと、1974年に作られたTVシリーズは原作の味わいを見失った興味本位、14本で終了した。考古学者役ロディ・マクドウォールが共通して出演した。

余談だが大手レコード会社が新卒試験に「梅干し」の題名で小文を書かせたことがある。競争率は数百倍、『猿の惑星』にヒントを得た受験者は「ある惑星に着いた自分はなぜかモテにモテた。なぜだろうか? その惑星には梅干しババアばかりが住んでいた。じつは高齢化した未来の……」と書いて合格した。SFはこんな発想の展開から生まれる。



タワーレコード渋谷店 サウンドトラック担当

馬場敏裕 TOSHIHIRO BABA

ジェリーさんと遊ぼう

昨年12月にジェリーさん(巨匠なんだけど、みんな、この呼び方を)が来日してしかもトーキョーイベントをウチ(タワーレコード渋谷4F)でやってくれたじゃないですか。その時に「僕が初めて買ったLPはあなたの『カサンドラクロス』のサントラだったんですよ」といったらニコニコしてくれて…これは本当に、僕の中で一番ファン歴の長いアーティストはジェリーさんなのである。今では、すっかり彼の様々な名作もいろんな形で楽しめるようになって、きっとこのファンの熱気はロスに戻っても伝わっているだろうと思いますが、さて、その中でもこの異色作『猿の惑星』。ジェリーさん自身も、いろんな曲をコンサートで演奏するうちでも、これは興奮するらしい、いつも。一回はドラマにのめり込んでみてもらって(というか何度でも見ろ!)、一度、音に耳を澄ませてみたらわかるけれど、誰もが、「シンセで音でも作ってるんじゃない音(特にパーカッション)」が多いことに気付くと思う。しかしこれは1968年作品。もともとが、何を楽器として持ち込むか分からないことで有名なジェリーさんだが、その代表がこれらしい。来日時のコンサートも、わけのわからない楽器(多分パーカッション)がいっぱい並んでました。それらをhipな現代音楽よろしく独特の曲にしてみたのが、このサントラなのである。先日、すばらしいジャケで日本で特別発売(祝! ニュープリント・リバイバル)されたアナログもアツという間に完売だけれど、幸運に盤を入手している方は、あの、訳が分からんが超カッコいいパーカッション・サウンドをサンプリングしてやれ、とニヤニヤしておられることでしょう。映画音楽の作曲家は自分自身、音を楽しむのが好きな人が多いですが、ジェリーさんはその中でも激しい人で、その顕著はこれだけれども、その逆に『オーメン』『ポルターガイスト』『チャイナタウン』(CD入手可のもので選んでみました)のように美しいテーマを忍び込ませる大人な逸品のものも作っていたりする。最近でも、『ムーラン』(ディズニー!)の香り高いメロディを聴かせる一方、ある意味で話題になった『ザ・グリード』でフックした壮大な(ダイナミックな)ものをパツと出して、作曲業で遊んでいるとは思えないことをいろいろとやっている。ただ、ご本人もいってましたが、そのほとんどが「2週間ですべて仕上げてくれ」というウソみたいなスピードで作られている芸術ゆえ、ジェリーさんのような大のワーカホリックとなると、小遣いが追いつかないほど、作品数が多い。ジェリーさんファン予備軍がためらわれるほとんどがこの部分。かといって他は聴くな、ではなくて、さまざまなジャンルを雑食してから聴くと一層味が分かるのがサントラの世界。そして、今まで聴いたことのない音を堂々とやるのがサントラの醍醐味。音楽雑食家がジェリー・ゴールドスミス遊園地で迷いたければ、『猿の惑星』は入り口として置いておいていい、それが一番正しい、と言えるかもしれません。

フリーエディター

飯田昭雄 AKIO IIDA

猿惑フィギュア

今や、映画も含めてアニメーションなどの映像エンターテインメントとマーチャンダイズ商品との関係は切っても切れない関係となっています。勿論、本作『猿の惑星』においてもアクションフィギュアを中心としたマーチャンものが数多くリリースされ、今や一部のものはコレクターズアイテムとして年々レア度を増しています。その『猿惑フィギュア』で最も人気なのが、映画公開当時に出されたメゴ社というメーカーが発売した8インチのアクションフィギュアで、映画版5種類(ジーラ、ドクター・ゼイウス、アストロノーツ、ソルジャー・エイブ、コーネリアス)とテレビシリーズ版5種の2バージョン。8インチという手頃なサイズに加え、フィギュアにはきちんと脱着可能な衣装が着せられ、今では珍しい正方形型のプリスターバックに入っているもので、猿惑コレクターにとって必須のアイテムとなっています。

その他にも、今説明したメゴ社製以上に入手困難とされているのが、日本で発売されたブルマック社製のボックス入りフィギュア。発売当時は売れ行きがいまいちだったため、現在その完品を見付けるのはかなり難しい状態となっており、アメリカや海外のコレクターにとってもこの日本版フィギュアは最もレアなアイテムとして珍重されているようです。

その他にもバリティ社から発売されたヨーロッパバージョンやメキシコバージョンなども存在していますが、こちらも今ではなかなかお目にかかれない珍品として知られています。

最近では、昨年ハズブロ社から猿の惑星公開30周年を記念して発売されたボックス入りの12インチフィギュアが記憶に新しいところ。ジェネラル、コーネリアス、ゼイウスの3キャラクターがすべて新たに作りおこされ話題を呼びました。しかも! 今年はその12インチのラインでテイラー、ソルジャー、ジーラの3種類と7インチのプリスターバック入りのジェネラル、コーネリアス、ゼイウスの3種類も発売が決定していて、猿惑フィギュアのコレクターから古いものには手が出せなかった人達にとっても嬉しいニュー猿惑フィギュアの登場で、今年はますます猿惑に目が離せない年になりそうです。



PLANET OF THE APES



結婚情報

ツヴァイでずっといい出会い。

Zwei



6か月...

ツヴァイでは、
約6か月という
交際期間で
結婚する
カップルが多い。

高い成婚率を誇る

ツヴァイならではのサポートシステム。

- ベストマッチング・システムによりお相手を毎月ご紹介。
 - 年間310回以上のパーティ・イベントを開催。
 - 会員の出会いのチャンスを広げる会報誌を発行。
 - ひとりひとりのニーズに応える様々なコースを設定。
 - きめ細かなコンサルティングとお引き合わせサポート。
- ※入会時に、入会金と登録料を申し受けます。

インターネット ■ <http://www.zwei.com/o30.html>

パソコン通信 ■ ニフティサーブ...GO ZWEI
■ BIGLOBE PC-VAN...J ZWEI

●ツヴァイ顧問 (順不同・敬称略)

神津善行、中村メイコ、松山善三、渡部昇一、大宅映子

●月会費制

- 情報提供後のお支払いで合理的な月会費制。

●法人会員契約企業

各業種の優良企業267社('99年2月20日現在)が福利厚生の一環としてツヴァイと法人会員契約を結んでいます。〈法人営業部 〆(03)3281-7284〉

法人契約企業・団体の一部を紹介

- ・アメリカンファミリー生命保険会社・NEC労働組合連合会・運輸省共済組合・花王株式会社
- ・鹿島建設株式会社・キヤノン株式会社・トヨタ自動車労働組・日本アイ・ビー・エム株式会社
- ・日本航空株式会社(生協)・富士通株式会社・野村證券株式会社・本田技研労働組・松下電器産業労働組
- ・三井信託銀行株式会社・三菱電機株式会社・安田火災海上保険株式会社 (以上50音順)

株式会社ツヴァイ東京本社

〒104-8452東京都中央区八重洲2-5-1
八重洲ブックセンター8階
〆(03)3281-7281/FAX (03)3281-8620

株式会社ツヴァイ大阪支社

〒530-0001大阪市北区梅田1-1-3
大阪駅前第3ビル28階
〆(06)6341-3281/FAX (06)6341-3199

株式会社ツヴァイ横浜営業所

〒220-0004横浜西区北幸1-11-6
STビル17階
〆(045)325-0281

株式会社ツヴァイ名古屋支社

〒450-0003名古屋市中村区名駅南
2-14-19住友生命名古屋ビル22階
〆(052)581-2281/FAX (052)581-2283

Zwei

株式会社 ツヴァイ

イオングループ・ジャスコ(株)出資

MSC 結婚情報サービス協議会正会員

営業所 札幌/仙台/新潟/松本/山梨/高崎/水戸/宇都宮/千葉/町田/横浜/静岡/浜松/京都/神戸/堺/姫路/岡山/広島/松山/福岡

CD-ROM推奨動作環境/WIN cpu:90MHz以上・メモリ16MB以上、MAC cpu:100MHz Power PC以上・OS7.5.3以上・メモリ16MB以上



木を植えています

私たちはイオングループです

24時間自動資料請求サービス

全国共通 **0120-281-154**

へおかけいただき、音声ガイダンスに従いご操作ください。

(携帯/PHSの場合、03-5972-6869へおかけください。)

下の用紙をキリトリ必要事項記入(数字選択は○囲み)の上、
ツヴァイ宛へお送りいただいても結構です。

- 1. はじめに、000003(メディアコード)を入れ#を押して下さい。
- 2. 郵便番号 (例)1048452を入れ#を押して下さい。
- 3. ご住所 都道府県より音声で入れ#を押して下さい。
- 4. 氏名 フルネームを音声で入れ#を押して下さい。
- 5. 生年月日(和号) (例)昭和30年1月5日の場合
300105を入れ#を押して下さい。
- 6. 性別 女「1」 男「2」 1,2いずれか入れ#を押して下さい。
- 7. ご希望の資料 1.パンフレット 2.オリジナルビデオテープ
3.CD-ROM 4.お相手の紹介見本
CD-ROMはオリジナルビデオのCD-ROM版となりますのでいずれか一方をお選びください。(例)134#(1・3・4希望)
- 8. 携帯電話かご自宅の電話番号を市外局番より入れ、#を押して下さい。
- 9. 勤務先電話
- 10. 休日は 1.月 2.火 3.水 4.木 5.金 6.土
7.日 8.祝日 9.不規則 (例)土日祝日の場合678#
- 11. ご家族との同居 1.同居している 2.同居していない

14 SW9901

●お送り先〒104-8452東京都中央区八重洲2-5-1
八重洲ブックセンター8階(株)ツヴァイ宛 FAX 03-3281-8620

●【入会応募資格】当社規定に基づく男性22歳以上(定職のある方)、女性18歳以上(学生の方は20歳以上)の方。現在独身の方に限らせていただきます。但し、ご紹介可能人数が当社規定に達していない場合、ご入会をお断りする場合があります。

AEON

イオン グループ



いい旅をしてください。
いいあなたでいてください。



ワタシのウレシイ星3つ。

4月からのルックJTB好評発売中。

あなたの旅を「星3つ」に変えるのは、やっぱり今年もルックJTB。

★ ひとりひとりの満足をサポートする品質。★ 世界を結ぶ充実のネットワークならではの安心感。★ そして、何よりもうれしいプライス。

いい旅をしてください。いい人に会ってください。あなたの海外旅行、私たちは全力で応援します。

